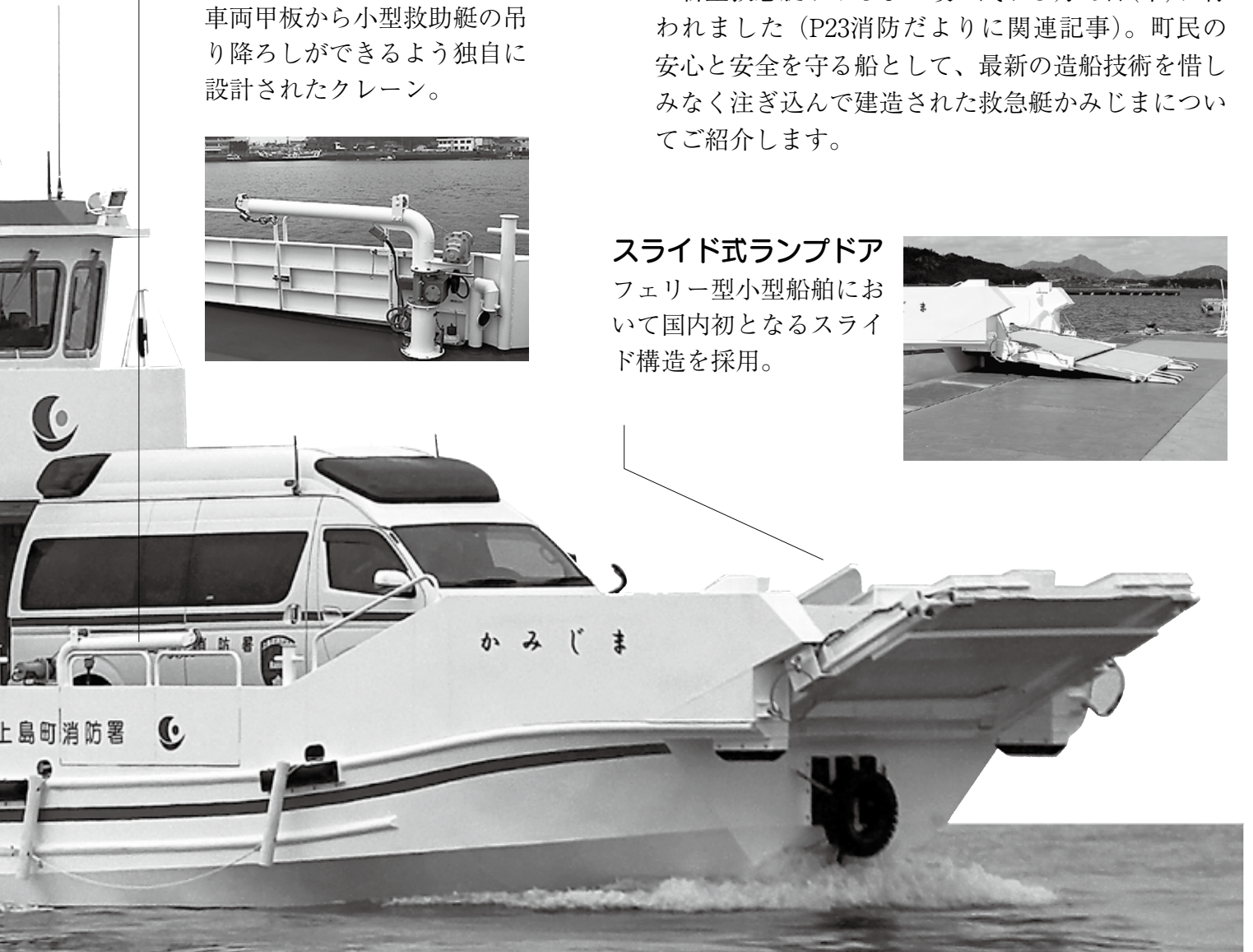


いのちまもる船

ポートダビットクレーン
車両甲板から小型救助艇の吊り降ろしができるよう独自に設計されたクレーン。



スライド式ランプドア
フェリー型小型船舶において国内初となるスライド構造を採用。

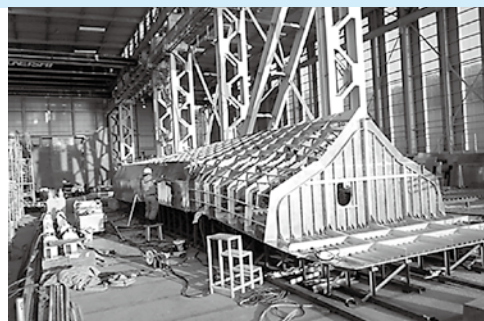


新型救急艇かみじま建造の課程



上部構造物組み上げ

船底部が形作られると工程は次に進み、上部構造物が組み上がっていき、救急艇としての形が見えてきます。



船底部の組み立て

材料検査を終えた鋼材が加工され、船底部が組み立てられています。



起工式

平成26年8月28日(木)、午前10時からツネイシクラフト&ファシリティーズ株式会社で起工式が執り行われ、新型救急艇の建造工事がスタートしました。

救助用プラットフォーム

格子のプラットフォームを海面まで下げ、小型救助艇で救助した要救助者を収容することができます。



船内救急処置室

高規格救急車同様の救急器材を配備し、広い空間で傷病者の管理が行えます。救急車のストレッチャー（担架）と互換性を持たせたオリジナルの架台を設計。



SPEC

全 長：19.95^{メートル}

総トン数：19.0^{トン}

主 機 関：829ps (610kw)
／ 1880rpm 2基

最高速力：32.2kt

船体材料：船舶用耐食アルミニウム合金



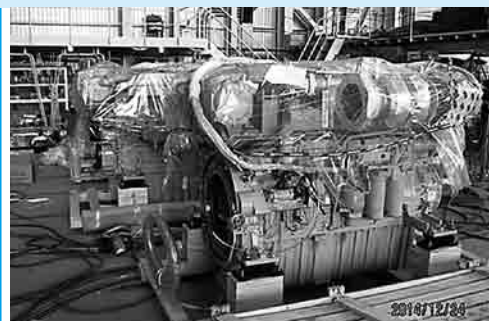
進 水 式

平成27年1月21日(水)、命名・進水式の日を迎えます。「かみじま」と命名され、無事に進水が行われました。



船体塗装

下地となる塗料の上に鮮やかな船底塗料が塗られ、船体は旅客船型救急艇「かみじま」のデザインを引き継ぎ、白をベースに赤線でかたどられた模様となっています。



船体各所に艀装、機関設置

船体各所の艀装が施され、主機関となるヤンマー社製の船用高速ディーゼル機関2基が設置される時を待ちます。